公認不正検査士対談

日本万引防止システム協会

講師３人の対談風景

工業会・日本万引防止システム協会（以下JEAS、稲本義範会長）は8日、東京都新宿区の高千穂交易セミナールームで『公認不正検査士プロフェッショナル対談～小売業会計不正検査報告書と監査室長事件簿から対策を考える～ハイブリッドセミナー』を開催した。

主催はDX推進プロジェクトの田中崇リーダー（進行）。企画の目的は店舗での不正の事例認識とその対策を学ぶ。対象はJEAS会員、関係団体、小売業の監査室、ロス対策部門、IT部門など。

講師は米澤勝氏、前田伸氏、稲本義範会長（3人は2008年から続く東京不正検査研究会第1期メンバー）。

セルフレジ不正の増加に呼応するように、内部不正がまん延しはじめているという。それを防止するために、公認不正検査士と米澤氏と前田氏とで本セミナーを企画した。

当日のアジェンダは①進行あいさつとEASの説明＝DX推進プロジェクトリーダー・田中崇氏。②公認不正検査士と東京不正検査研究会の説明＝前田伸氏③B社の不正検査報告書から学ぶ点・米澤勝氏。④夫婦桜・窪監査室長事件簿から今に活かす点＝稲本会長。⑤ディスカッション＝前田氏、米沢氏、稲本氏、田中氏。⑥不正対策の機器説明。